

公 表 日
令和 5年 3月20日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和4年度 筑後川水系リスクマップ作成業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官代理 九州地方整備局 筑後川河川事務所副所長 下田 誠也 久留米市高野1丁目2番1号
契約年月日	令和 5年 3月20日
契約業者名	(株) 東京建設コンサルタント
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-3
契約金額	29,491,000円(税込み)
予定価格	29,491,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙とおり
業務場所	福岡県久留米市
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 5年 3月21日
履行期間(至)	令和 6年 3月15日
備考	

契約理由書

1. 業務件名 令和4年度 筑後川水系リスクマップ作成業務
2. 履行場所 筑後川水系
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市博多区博多駅南2丁目12番3号
会社名：株式会社 東京建設コンサルタント 九州支社
電話：092-432-8000

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務では、従来の浸水想定区域図に使用している想定最大規模より頻度の高い降雨による氾濫を想定した浸水深や浸水範囲について解析を実施し、降雨規模毎の浸水深を示す「多段階の浸水想定図」及び場所毎の浸水頻度を示す「水害リスクマップ」について検討するものである。

2) 業務の内容

資料収集 1式、現地調査 1式、氾濫解析 1式、リスクマップ作成 1式、報告書作成 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を22者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に評価テーマの「筑後川流域にかかる水害リスクマップ作成における留意点」に対する技術提案において、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川河川事務所 調査課長